

プレスリリース

2021年2月1日

“精度の高い診断機能・長寿命”を製品コンセプトに開発された、 最新型 ICM（植込み型心電図記録計）「BIOMONITOR IIIIm」を発売

バイオトロニックジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：ジェフリー・アニス）は、診断機能の精度向上とバッテリー長寿命化を実現した、ICM（植込み型心電図記録計）「BIOMONITOR IIIIm」（販売名：バイオモニター 3、医療機器承認番号：30100BZX00153000）を販売開始いたしました。

BIOMONITOR IIIImは、バイオトロニックジャパン株式会社の基本姿勢である、“Designed for Japan, Made in Germany”に基づき、日本の医師の普遍的なニーズである、「精度の高い診断機能・長寿命」を具現化する為に、新たに開発されたICM（植込み型心電図記録計）です。

BIOMONITOR IIIImは、従来品よりも、異所性拍動を伴うAF偽陽性検出を72%^{※1}低減することに成功しました。加えて、従来品の大きさを変えずに、バッテリー寿命を37.5%（1.5年間）延長させることに成功し、最長で5.5年間^{※2}心電図をモニタし記録することを可能にしました。

BIOMONITOR IIIImの発売にあたり、東京都立広尾病院 循環器科 北村 健 先生は、次のように述べています。

「植込み型心電図記録計は、原因が特定できない失神患者に対する不整脈の診断や潜在性脳梗塞患者に対する心房細動の検出を目的として使用します。植込み型心電図記録計には、クリアな皮下心電図の記録と精度の高い不整脈の診断が必要不可欠です。BIOMONITOR IIIImは、電極間の距離を充分とることにより、精度の高い心室波を記録するだけでなく、心房波についても明瞭に記録されるので、不整脈を明確に診断できる点が特筆すべき点です。さらに独自の診断機能の追加により心房細動偽陽性検出を低減し、5.5年間もの長い間使用できる点も秀逸です。また、植え込み後もMRIの撮像が可能です。さらに同社の植込み型デバイスで使用されているHome Monitoring 機能に新たにエピソードの累計カウンターが追加され、データ未受信期間（例：植込み後から初回データ受信までの間など）に記録されたエピソードの種類と回数が確認できるようになりました。様々な検査でも、失神や潜在性脳梗塞の原因が特定できなかった患者さんにとって、最良な診断機器になるだろうと期待しています。」と述べています。

また、BIOMONITOR IIIImは、近年、我が国において急速に普及した遠隔モニタリングシステム（BIOTRONIK Home Monitoring[®]）を利用する際にもワイヤレス通信が可能であり、患者様の手を煩わすことなく、ICM（植込み型心電図記録計）が収集した各種情報を毎日、自動的に送信することができます。インターネット環境が整えば、医療関係者はいつでも管理しているICM（植込み型心電図記録計）患者様の最新情報を確認することができます。そのため、管理している患者様に不整脈等の臨床イベントが発生した時は、一定の条件下で、患者様が外来受診することなく最新の皮下心電図を医師が確認することができるため、原因を特定することができなかった、失神や潜因性脳梗塞の原因を早期発見、早期治療介入、および介入後の経過観察を可能にします。

※1 BIOTRONIK Data on file: Performance of BIOMONITOR IIIIm Ectopy Rejection Parameter in Patients with Ectopy

※2 センシングレート 60bpm、1日1回のデータ送信及び月2回の手動記録データ送信時

報道関係者からのお問い合わせ先：

濱谷 幹人

Tel: 03-3473-7476

mikito.hamatani@biotronik.com

BIOTRONIK社について

BIOTRONIK社は50年以上にわたり、心臓および末梢血管の領域で信頼のある革新的な医療機器やサービスを提供している世界有数の医療機器メーカーです。テクノロジーと人体の調和を目指し、多くの人々の心血管領域の診断と治療に貢献するイノベーションを生み出してきました。現在、BIOTRONIK社はドイツ・ベルリンに本社を置き、100以上の国と地域で活動しています。2018年には東京にもエデュケーション&イノベーションセンターを開設しました。

www.biotronik.com

バイオトロニックジャパン株式会社について

バイオトロニックジャパン株式会社は、ドイツ・BIOTRONIK社の心疾患治療技術をいち早く日本に導入するため、2003年10月に日本バイオトロニック株式会社として設立された日本法人です。2005年9月にバイオトロニックジャパン株式会社と改名しました。バイオトロニックジャパン株式会社は“Designed for Japan, Made in Germany”を基本姿勢とし、日本の患者様の生活の質の向上をめざし、ドイツ本社の高い技術力とともに日本の医療従事者のニーズを反映した製品をお届けしています。

www.biotronik.jp